

VOL.
106

枚方市 商工だより

《平成29年上半期 1月～6月》

目次

調査の方法	2
概要	3
前期との比較	4
回答者からの声	9
注目の技術・製品	13
枚方市からのお知らせ	18

調査の方法

本調査は、枚方市の委託事業として北大阪商工会議所が実施しているもので、地域経済の総合的な動向を把握することで、産業振興のための基礎資料として利用するとともに、地域の経営者等へ情報提供している。

調査対象は、製造業、建設業、卸売業、小売業、飲食店、サービス業の6業種で、市内の主要な産業を網羅している。

調査方法は、往復はがきによるアンケート方式で、2017年7月に934社に発送し、回答期限までに282社から回答が得られた。

集約業種名	母集団	回答数	回答率	
製造業	293	118	40.3	
非製造業	建設業	168	48	28.6
	卸売業	52	15	28.8
	小売業	121	34	28.1
	飲食店	84	12	14.3
	サービス業	216	55	25.5
	非製造業計	641	164	25.6
合計	934	282	30.2	

表1. 業種別回答状況

全体の回答率は30.2%で、業種別・規模別回答状況は、表1、表2の通りである。

規模別	製造業			非製造業			全体		
	母集団	回答数	回答率	母集団	回答数	回答率	母集団	回答数	回答率
1～3人	56	11	19.6	186	33	17.7	242	44	18.2
4～9人	71	19	26.8	246	63	25.6	317	82	25.9
10～19人	51	26	51.0	98	27	27.6	149	53	35.6
20～29人	18	6	33.3	42	14	33.3	60	20	33.3
30～49人	28	16	57.1	31	11	35.5	59	27	45.8
50～99人	24	16	66.7	18	7	38.9	42	23	54.8
100～199人	29	13	44.8	14	5	35.7	43	18	41.9
200～299人	5	3	60.0	6	4	66.7	11	7	63.6
300人以上	11	8	72.7	—	—	—	11	8	72.7
合計	293	118	40.3	641	164	25.6	934	282	30.2

表2. 規模別回答状況

大阪府では四半期毎調査、本市では半期毎調査を実施しており、直接比較できない項目が存在する場合がある。

D.Iは「上昇または増加等の企業の割合(%)」から「下降または減少等の企業の割合(%)」を差し引いたもので、プラスは上昇・増加・黒字基調・順調等の企業が上回り(景気の上向き傾向)、マイナスは下降・減少・赤字基調・窮屈等の企業割合が上回ったこと(景気の下向き傾向)を示す。したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを意味する。

$$D.I = (\text{増加・順調などの回答割合}) - (\text{減少・窮屈などの回答割合})$$

例. 業況・採算：(黒字) - (赤字) 売上：(増加) - (減少)

概要

景気は、緩やかな回復基調が続いている。

先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。

*内閣府発表 月例経済報告（7月）による

枚方市の概要

製造業は、前期に引き続き大幅に売上が回復しているが、仕入価格の上昇と雇用不足感の高まりが影響し採算状況は悪化している。ただ、受注が安定しているため来期の業況見通しは明るい。

非製造業は、仕入価格の上昇や雇用不足感の高まりはみられないものの、売上及び単価が下落していることから、営業利益と採算状況が悪化している。全ての調査項目で減少傾向がみられたものの、来期の業況見通しは明るい。

	出荷・売上高	製・商品単価	原材料価格	営業利益	採算状況	資金繰り	設備投資	雇用状況	来期の業況見通し
製造									
非製造									

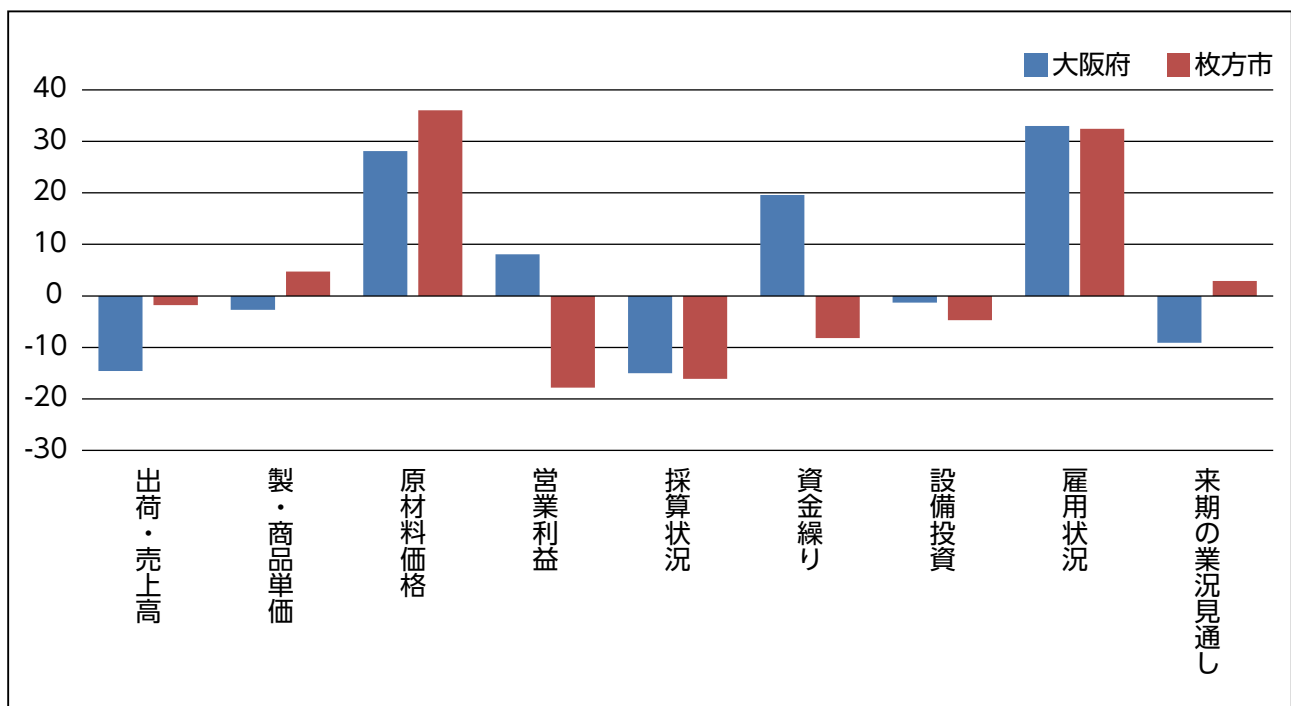
D.I値： … 5以上 … -5～5未満 … -15～-5未満 … -25～-15未満 … -25未満

※原材料価格及び雇用状況に関しては、数値を反転して評価する。

D.Iまとめ（大阪府との比較）

大阪府より出荷・売上高の減少幅は小さく、製・商品単価は値上り傾向にあるものの、原材料価格の上昇の影響で営業利益・採算状況の減少幅は大きい。資金繰りの悪化が非製造業で多くみられるため、資金繰り・設備投資ともに大阪府より減少幅が大きい。

雇用不足感は大阪府と同じく高い水準にあるが、来期の業況見通しは明るい。



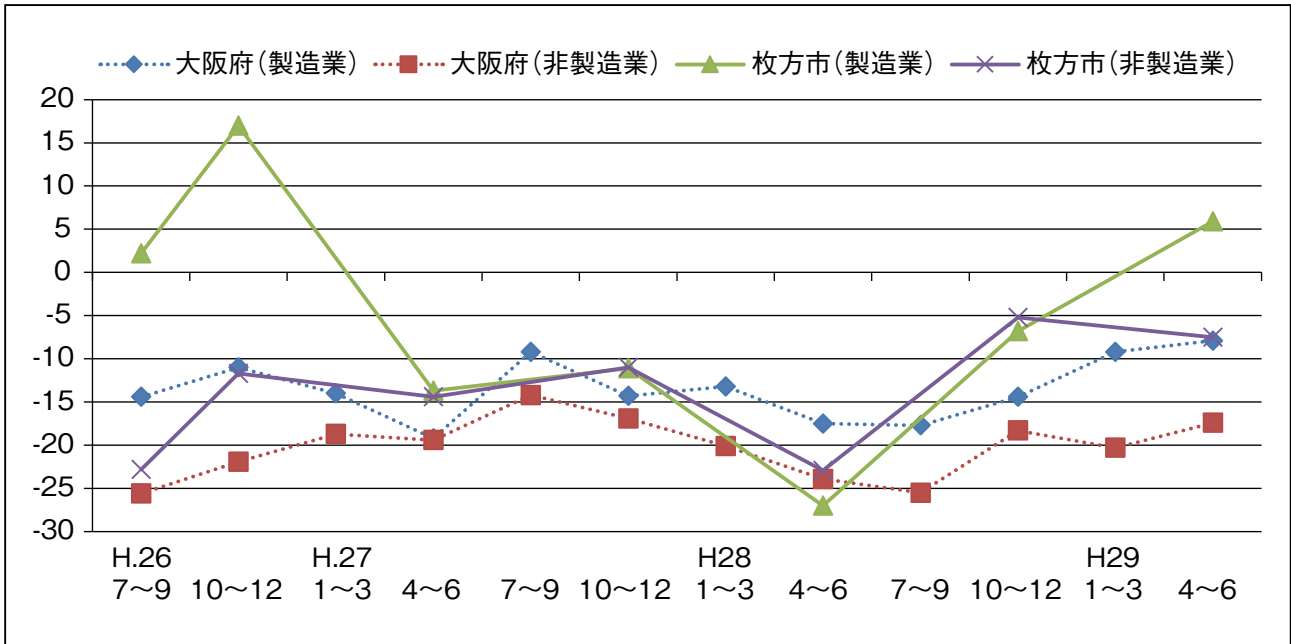
前期との比較

● 出荷・売上高D I

製造業は、前期に引き続き大幅な回復傾向にある。

非製造業は、若干減少幅が拡大したが、卸売業・飲食店は改善がみられる。

大阪府は、製造業・非製造業ともに若干改善している。

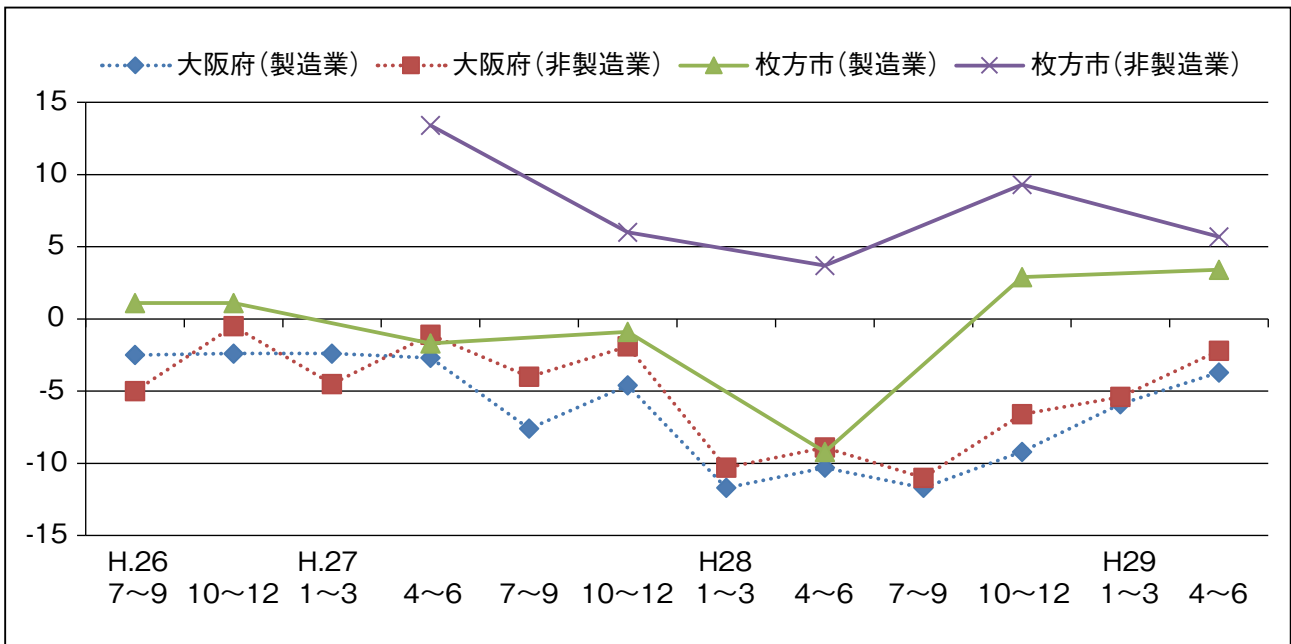


● 製・商品、サービス、請負・客等の単価

製造業は、ほぼ横ばいである。

非製造業は、サービス業以外は値下り傾向にある。

大阪府は、製造業・非製造業ともに若干の値上り傾向にある。

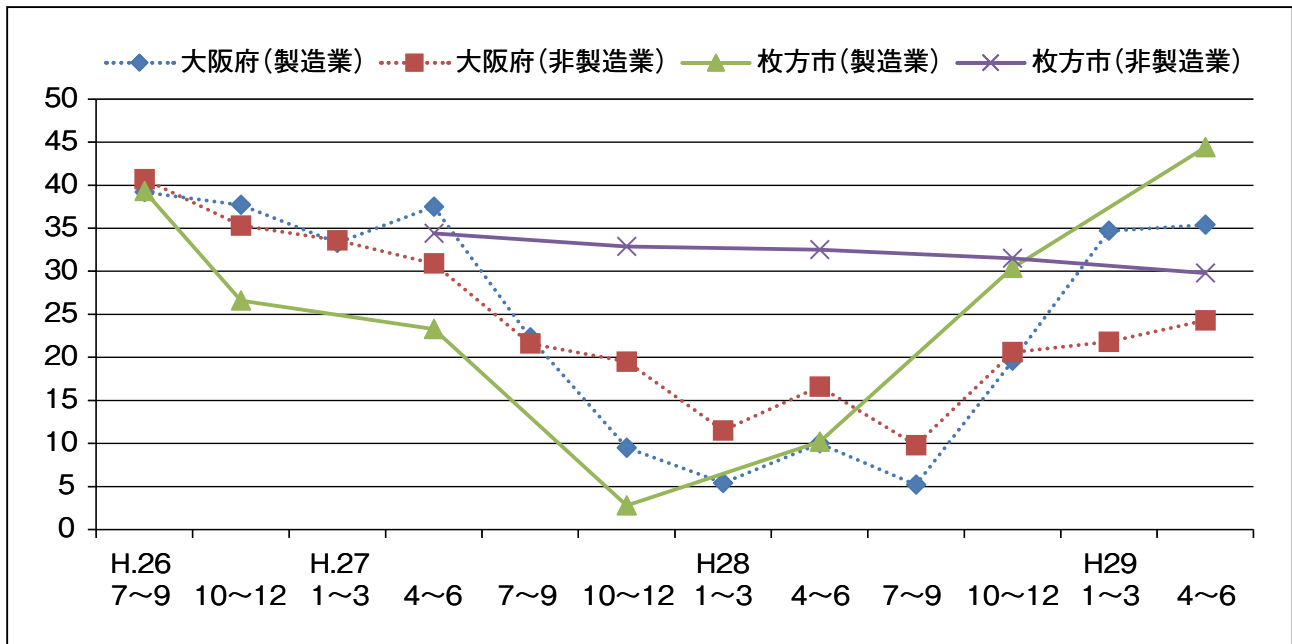


● 原材料・部品等の仕入価格

製造業は、値上り傾向にある。

非製造業は、飲食店・サービス業以外は値下り傾向にある。

大阪府は、製造業・非製造業ともに若干の値上り傾向にある。

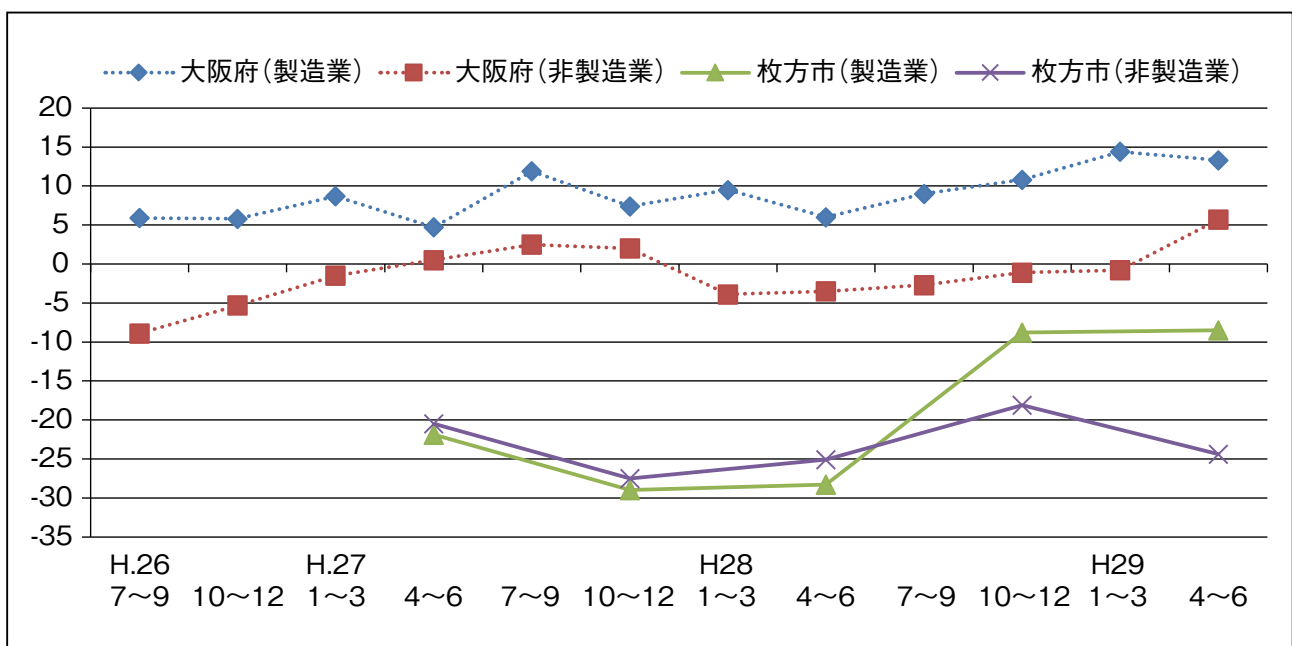


● 営業利益

製造業は、ほぼ横ばいである。

非製造業は、飲食店を除く全ての業種で減少傾向にある。

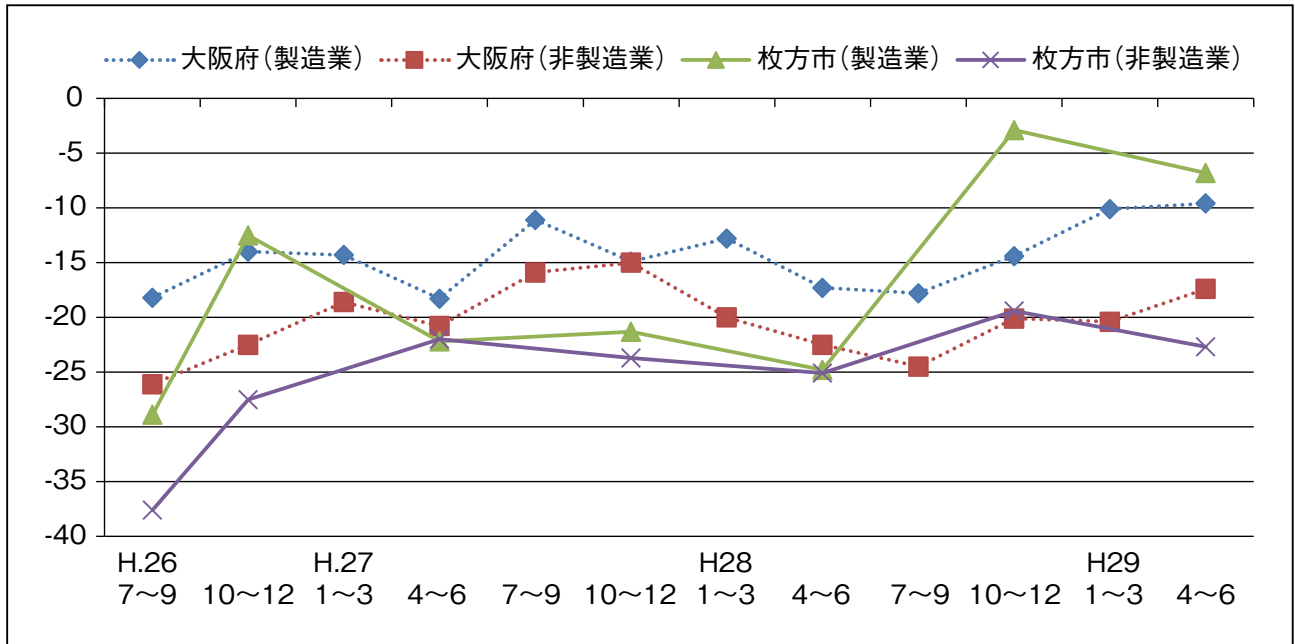
大阪府は、非製造業は改善傾向がみられる。



● 採算状況

製造業・非製造業ともに悪化傾向にある。

飲食店を除く全ての業種で悪化傾向にあったが、大阪府は製造業・非製造業ともに若干の改善傾向にある。

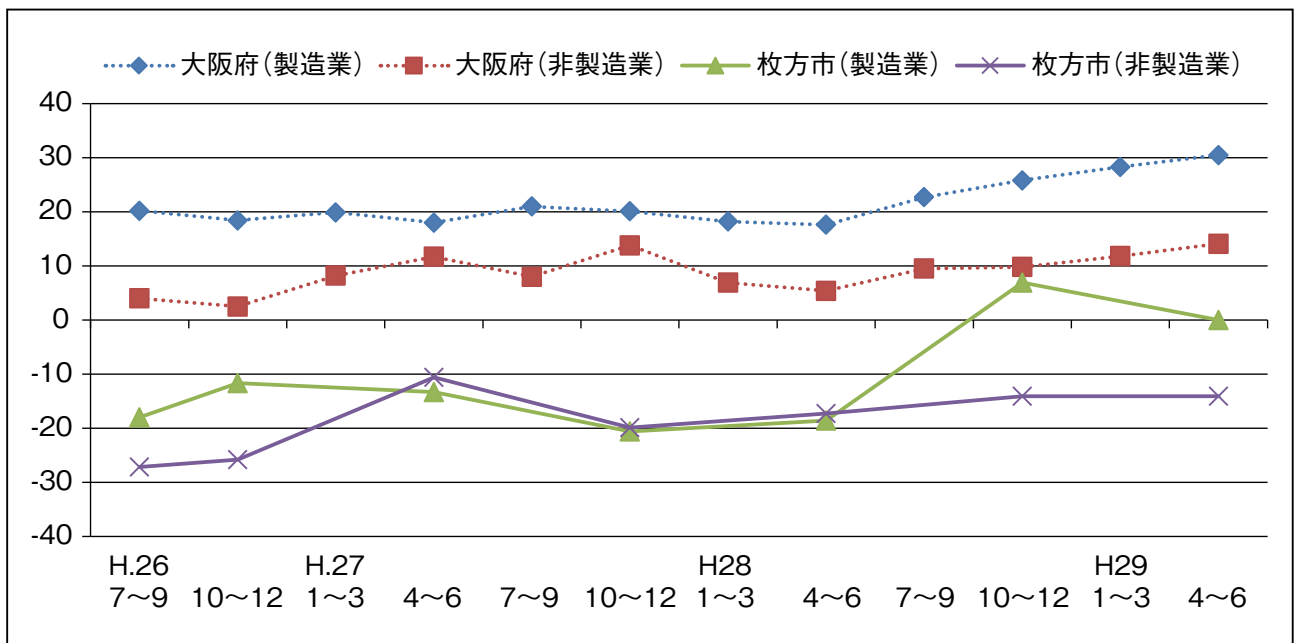


● 資金繰り

製造業は、悪化傾向にある。

非製造業は、サービス業を除く全ての業種で横ばいとなった。

大阪府は、製造業・非製造業ともに若干の改善傾向にある。

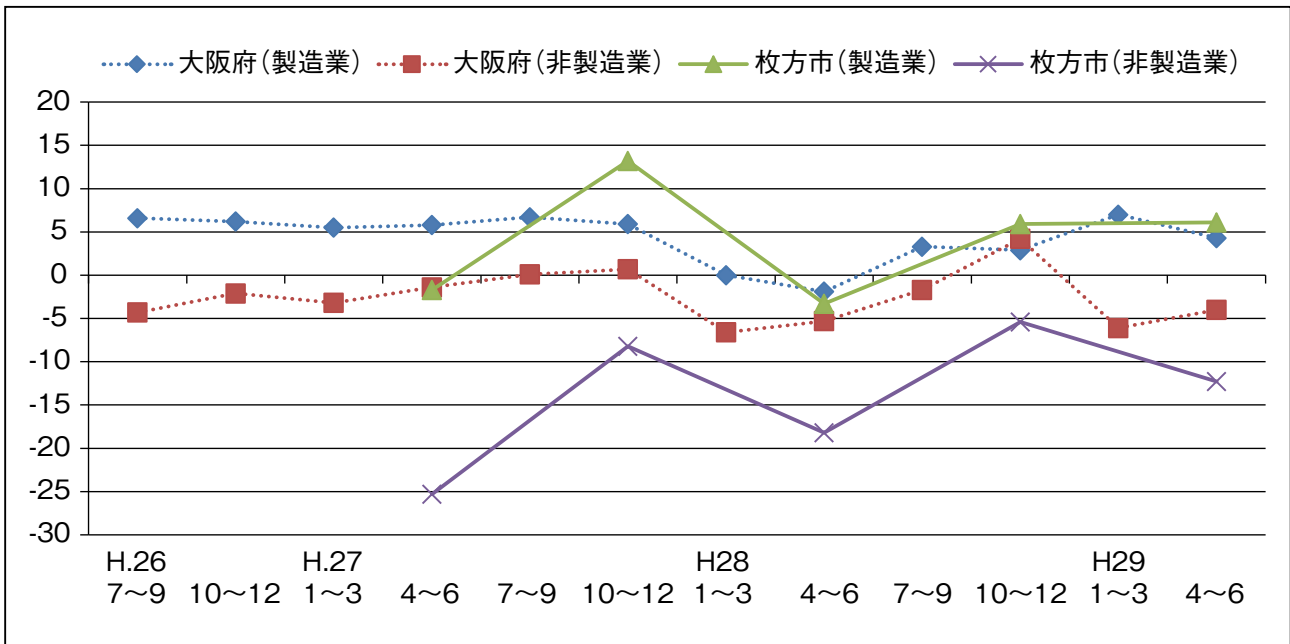


● 設備投資

製造業は、横ばいである。

非製造業は、飲食店を除く全ての業種で減少傾向にある。

大阪府は、製造業は若干の減少傾向に、非製造業は若干の改善傾向にある。

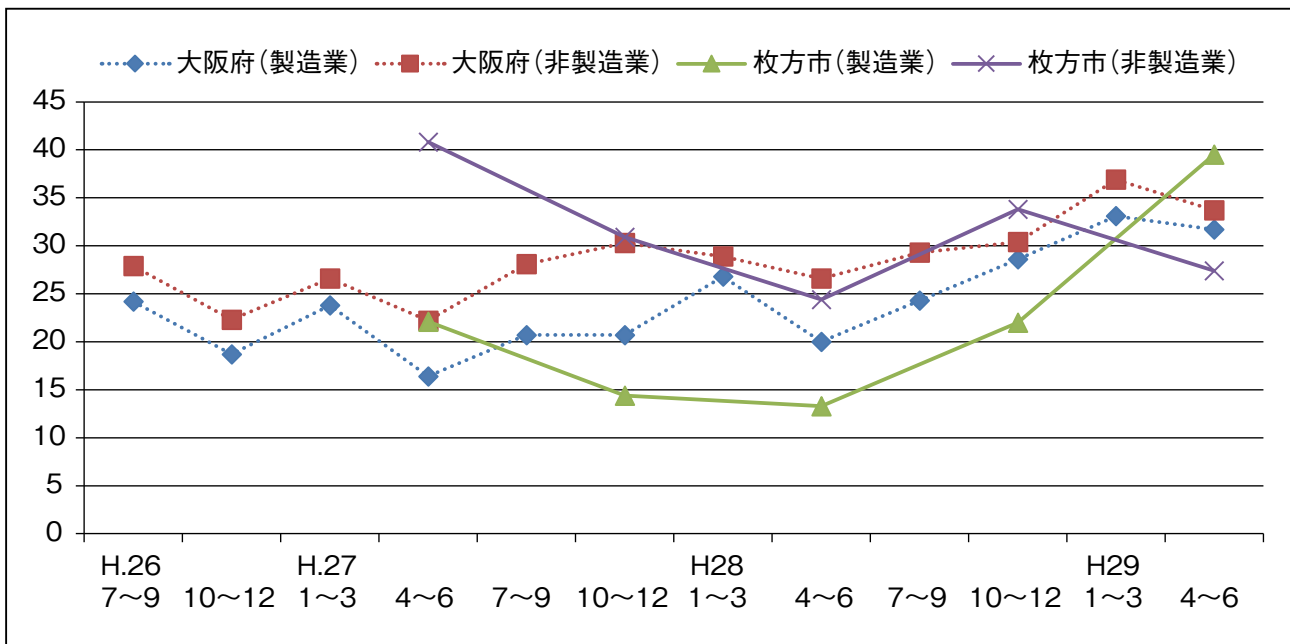


● 雇用状況(雇用不足感)

製造業は、大幅に雇用不足感が高まっている。

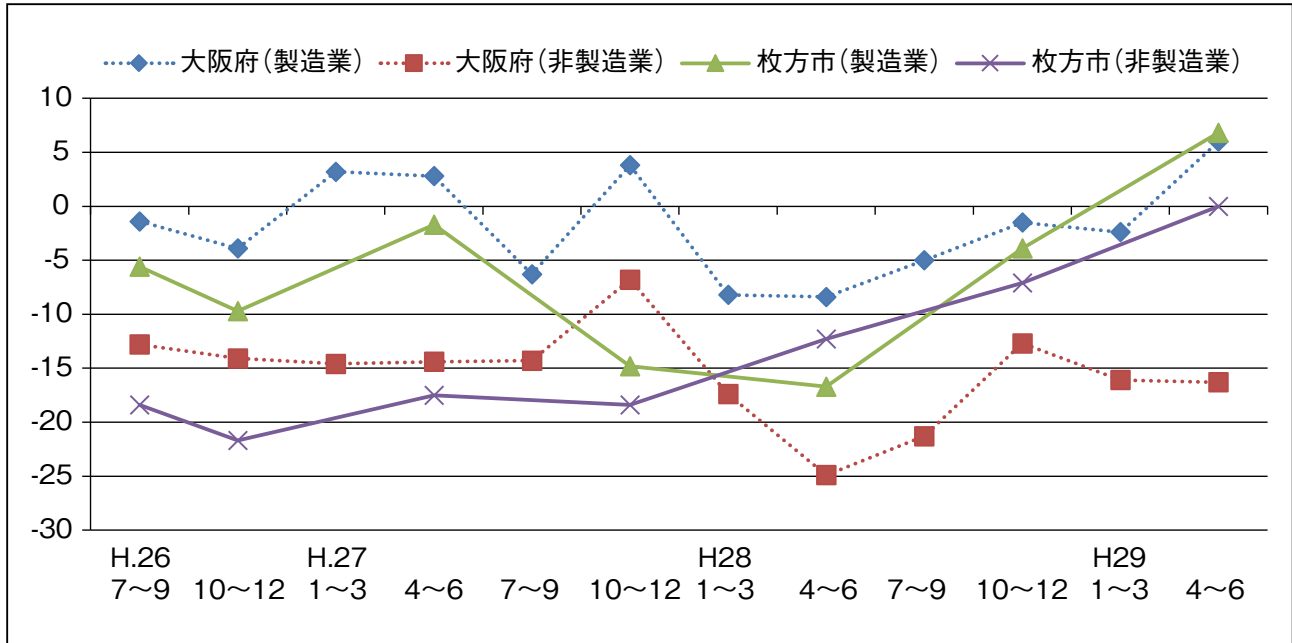
非製造業は、飲食店を除く全ての業種で雇用不足感が弱まっている。

大阪府は、製造業・非製造業ともに若干雇用不足感が弱まっている。



● 来期の業況見通し

製造業・非製造業ともに前期に引き続き来期の業況見通しは明るい。
大阪府は、非製造業は横ばいであるが、製造業の見通しは明るい。



お役立ち情報

<枚方市立地域活性化支援センター>

【主な事業内容】

■ 経営相談 ※予約制

経営相談では、各分野の専門家や経験豊かな企業OBなどの相談員が、創業・経営等に関するあらゆるお悩みについて個別相談（無料）を行います。

■ 事業者向けセミナー

人材育成、経営革新、販路開拓・拡大、ものづくり現場改善、IT、地域資源活用など各種セミナーを実施します。

■ 貸会議室

各種会議、セミナー、面接等に幅広くお使いいただけます。保育室やパソコン研修室もあります。

【施設住所】 輝きプラザきらら 5階～7階（枚方市車塚1丁目1番1号）

【問い合わせ】 電話番号：050-7105-8080 FAX番号：072-851-5384

ホームページ URL：http://www.hirakata-kassei.jp/

<ものづくり企業支援総合サイト>

枚方市の「ものづくり企業（製造業）」の技術、製品情報などを掲載しています。

取引拡大や新製品開発にご利用ください。

ホームページ URL：http://www.waza-kirara.jp/

回答者からの声

産業分類	従業員数	自由意見
食料品製造業	A	何を持って良くなったとする？金額は少し上がりましたが、原材料・運賃・税金の上昇分、そして消費税の倍額から日々の資金繰りは全然、日銀のサプライズ以前より苦しいです。お金の出せない買い控えで消費税は倍となったと考えます。どう運営するべき方向が定まらない。
衣服・その他繊維製造業	A	加工単価の安い仕事が多くなりました。
		○医療機器製造・販売業の許認可の為、法人化と本拠地の選定 ○新製品開発と競合対策
出版・印刷・同関連産業	C	なかなか厳しいです。
プラスチック製品製造業	C	毎月の売上確保が大変です。
その他の製造業	A	加工の仕事ですが入荷したらすぐと言われ、当方の予定などたてられない今頃です。きっと在庫を持たなくなったからでしょう。
	E	紙一重で収益を上げているが、基盤（成長への）の確立に努力している。前向きに行きたい。
鉄鋼業	C	多品種少量の生産を主としている為か、受注は増加している。幅広く金属製品の加工を受けられる強みが、お客様とマッチしているように思われる。
	E	人員の確保が難しくなりつつある。
非鉄金属製造業	C	受注量は過去最高に推移しているが、人材・人手不足で対応しきれていない。省人化ができないものか？
金属製品製造業	E	建機業界海外向けが好調。いつまで続くかは不透明だが今年は問題無し。人材の確保が非常に難しい状況。
	F	やっぱり人不足です。
一般機械器具製造業	B	販売価格を下げて商品を買ってもらおうと思うが、うまくいか心配である。
	E	人材の確保が非常に困難。
	F	人材の確保が本当に難しくなっている。賃金の値上げを考えたいが、原材料値は上がるし売上値は下がるので、対応が困難。
総合工事業	D	人手不足です。特に若手。
職別工事業	B	材料、外注単価の値上がりに我々の請求単価が追いつきません！
	C	人材不足が懸念される。
設備工事業	A	一般的に材料の値上がりはげしくやりくりが大変。まだまだ先行きの景気の見通しがつきにくく、少し不安なのが現状です。

産業分類	従業員数	自由意見
繊維・衣服等卸売業	B	倉庫建物（賃貸）がもうすぐ築50年となる。耐震性への心配と石綿入スレートの処分の仕方によっては、移転を考えなければならない。
建築材料・鉱物・金属材料等卸売業	A	建設業界の資金の内部留保が右肩下がりです。
各種商品小売業	G	客数減少、買上率ダウン。傾向は今後も強まる見込み。無駄と感ずる物は買わない。コト消費は当店でも拡大中。
		周辺の大型店の影響を受けた半年でした。（昨年大型店ができるまでは、好調。本年変動あり。）
織物・衣服・身の回り品小売業	B	近頃大変厳しい状況です。
飲食料品小売業	B	今年6月1日からの法改正でちょっとでも良くなるのかと思っていたのですが、余り変わりなし。
	C	昨年9月頃から急に売上が落ち、回復しないままに年末年始。本年のクリスマスも大変であろうと予想しており、対応策を検討中です。
家具・建具・じゅう器小売業	B	夏場の暑さに後押しされて弱冠売上は増加している。益明けに見通しがどうなっているか心配だ。
	E	付近に大型店が出来たため、客足も減少したので、売上も低迷している状況です。
一般飲食店	B	価格は値上げ出来ないのに仕入れや人件費がずっと上昇方向にあるのはしんどいです。
		原材料の値上りに対して値上げをしにくいので仕事は増加しても利益が伸びない状況。
不動産取引業	A	アベノミクス強く推進してください。雇用・景気対策をもっと強く強く推進お願いします。生ぬるいです。
その他の事業サービス業	B	顧客の設備投資が減少した。引き合いは多いが受注に至らないことが多い。
医療業	C	H29年4月以降、求人問い合わせが数が増加した。
社会保険・社会福祉	B	非営利団体の福祉サービスを行う上で、株式の参入が非常に多くの反動が出てきている。障害者サービスの今後のライフステージが心配である。

規模区分 A = 1～3人、B = 4～9人、C = 10～19人、D = 20～29人、
E = 30～49人、F = 50～99人、G = 100人以上

分析項目表

● 出荷・売上高

	構成比 (%)			D.I
	増加した	横ばい	減少した	
製造業	32.2	41.5	26.3	5.9
非製造業	24.2	44.1	31.7	-7.5
建設業	23.4	42.6	34.0	-10.6
卸売業	20.0	53.3	26.7	-6.7
小売業	18.2	24.2	57.6	-39.4
飲食店	25.0	58.3	16.7	8.3
サービス業	29.6	51.9	18.5	11.1
合計	27.6	43.0	29.4	-1.8

● 製・商品、サービス、請負・客等の単価

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	10.3	82.9	6.8	3.4
非製造業	15.7	74.2	10.1	5.7
建設業	21.3	76.6	2.1	19.1
卸売業	13.3	66.7	20.0	-6.7
小売業	9.1	72.7	18.2	-9.1
飲食店	8.3	91.7	0.0	8.3
サービス業	17.3	71.2	11.5	5.8
合計	13.4	77.9	8.7	4.7

● 原材料・部品等の仕入価格

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	45.3	53.8	0.9	44.4
非製造業	34.2	61.5	4.3	29.8
建設業	39.6	58.3	2.1	37.5
卸売業	33.3	53.3	13.3	20.0
小売業	23.5	73.5	2.9	20.6
飲食店	66.7	33.3	0.0	66.7
サービス業	28.8	65.4	5.8	23.1
合計	38.8	58.3	2.9	36.0

● 営業利益

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	25.6	40.2	34.2	-8.5
非製造業	18.3	39.0	42.7	-24.4
建設業	14.6	41.7	43.8	-29.2
卸売業	13.3	46.7	40.0	-26.7
小売業	14.7	23.5	61.8	-47.1
飲食店	16.7	33.3	50.0	-33.3
サービス業	25.5	45.5	29.1	-3.6
合計	21.4	39.5	39.1	-17.8

● 採算状況

	構成比 (%)			D.I
	良くなった	横ばい	悪くなった	
製造業	19.7	53.8	26.5	-6.8
非製造業	14.7	47.9	37.4	-22.7
建設業	16.7	43.8	39.6	-22.9
卸売業	7.1	57.1	35.7	-28.6
小売業	14.7	26.5	58.8	-44.1
飲食店	16.7	50.0	33.3	-16.7
サービス業	14.5	61.8	23.6	-9.1
合計	16.8	50.4	32.9	-16.1

● 資金繰り

	構成比 (%)			D.I
	良くなった	横ばい	悪くなった	
製造業	12.0	76.1	12.0	0.0
非製造業	12.9	60.1	27.0	-14.1
建設業	12.5	62.5	25.0	-12.5
卸売業	20.0	46.7	33.3	-13.3
小売業	9.1	42.4	48.5	-39.4
飲食店	8.3	41.7	50.0	-41.7
サービス業	14.5	76.4	9.1	5.5
合計	12.5	66.8	20.7	-8.2

● 設備投資

	構成比 (%)			D.I
	増加した	横ばい	減少した	
製造業	23.7	58.8	17.5	6.1
非製造業	16.6	54.6	28.8	-12.3
建設業	19.1	46.8	34.0	-14.9
卸売業	13.3	60.0	26.7	-13.3
小売業	5.9	55.9	38.2	-32.4
飲食店	41.7	33.3	25.0	16.7
サービス業	16.4	63.6	20.0	-3.6
合計	19.5	56.3	24.2	-4.7

● 雇用状況

	構成比 (%)			D.I
	不足	充足	過剰	
製造業	43.9	51.8	4.4	39.5
非製造業	34.1	59.1	6.7	27.4
建設業	41.7	56.3	2.1	39.6
卸売業	26.7	73.3	0.0	26.7
小売業	23.5	61.8	14.7	8.8
飲食店	33.3	58.3	8.3	25.0
サービス業	36.4	56.4	7.3	29.1
合計	38.1	56.1	5.8	32.4

● 来期の業況見通し

	構成比 (%)			D.I
	良くなる	横ばい	悪くなる	
製造業	21.4	64.1	14.5	6.8
非製造業	22.2	55.6	22.2	0.0
建設業	21.3	55.3	23.4	-2.1
卸売業	6.7	73.3	20.0	-13.3
小売業	17.6	44.1	38.2	-20.6
飲食店	25.0	41.7	33.3	-8.3
サービス業	29.6	61.1	9.3	20.4
合計	21.9	59.1	19.0	2.9

枚方市立地域活性化支援センター

(WEBサイトのご案内)

新たな事業の創出と地域産業を支援します!

創業
経営

創業・経営に関する課題・悩みを相談できる!

経営相談 **無料**
悩み解決 経費削減

- ビジネスプランから開業に至るまでをトータルサポート
- 創業時の経費負担を抑える事務所スペース貸出し
- 専門家による創業・経営・WEB活用に関する無料相談も受付

講演会
セミナー

大好評! 役立つ講演会・セミナーが受講できる!

人材育成 **無料**
知識習得 スキルUP

- 販路開拓・現場改善・WEBなど様々なテーマのセミナーを開催
- 参加型少人数セミナーから著名人による講演会まで多彩な企画

貸会
議室

会議・セミナーなどに貸室を利用できる!

団体・個人 多目的利用
ネット予約 人材交流

- 全12室(定員12~200名) 保育室あり
- プロジェクターや音響機器の貸出しもOK

ひこぼし
くん

ひこぼしくんコンテンツ / 地域資源マップ

イベント **無料**
地域密着 集客

- 枚方市産業振興キャラクター「ひこぼしくん」を無料貸出し!
- 利用者からのひこぼしくん活用事例も随時更新中
- 枚方市は地域資源を取り入れた事業展開を応援をしています!

当サイトでは、
事業に役立つ地域の情報を**随 時 発 信 中 !**

詳しくはWEBで! 今すぐチェック!

枚方活性

<http://www.hirakata-kassei.jp/>枚方市産業振興キャラクター
ひこぼしくん

枚方市立地域活性化支援センター

〒573-1159 枚方市車塚1丁目1番1号 輝きプラザきらら56階 TEL:050-7105-8080

キラリ輝く枚方の事業者紹介

枚方市ものづくり企業支援総合サイトとは、枚方市内ものづくり企業（製造業）の情報（事業者情報、主要製品情報、独自技術等）を本サイトに集約して提供することにより、ものづくり企業の取引の拡大・新製品の開発・新規事業への展開などに寄与し、枚方市内ものづくり産業全体の活性化を目指して開設されたホームページです。皆様もぜひご活用ください。

【枚方市ものづくり企業支援総合サイト ホームページアドレス】 <http://www.waza-kirara.jp>



枚方東部・春日野を中心に自然発生的に集まった40社・約1,400人が働く町、枚方東部企業団地。そこには多種多様な業種がさまざまな製品を生産しています。今回は2017年2月に「一畳オフィス」を発売された太一工業株式会社をクローズアップいたします。

「一畳オフィス」とは？

必要なものは自分の身の回りに置くという人間の習慣を利用して、フロアの中に畳一枚分の空間を作り、その中でほとんどの作業を可能とするオフィススペースです。「コ」の字形のレイアウトで構成。天井は室内の照明を利用するためスリット状に。必要に応じてスクリーンカーテンで視界を区切ることも容易で、パネルで区切れば遮音も可能なパーソナルオフィス空間です。

太一工業株式会社は昭和31年に東淀川区で創業しました。材木関連の会社から独立した初代社長が、材木と関係のある仕事ということで原料に木の粉を用いるコルクの製造を始めました。輸入コルク材の高騰や消費者ニーズの変遷により樹脂製品に移行し、現在は日本酒といった酒類の蓋や王冠用ポリキャップ、食品や薬品のキャップや小型容器などを製造しています。



太一工業のメインは医療用・食品用・酒類用樹脂キャップの製造

樹脂キャップ製造会社がなぜ「一畳オフィス」を？



技術主任兼業務主任
毛利 公勅 さん

「それは私自身の経歴と大いに関係があります」

毛利さんは以前オフィス家具メーカーで研究員のお仕事をされていました。「オフィス家具を作る」という大枠の中で、そもそも人が仕事をするのに大事なものは何か。仕事の能率を上げるにはどうすればいいのか。ずっと研究していたそうです。

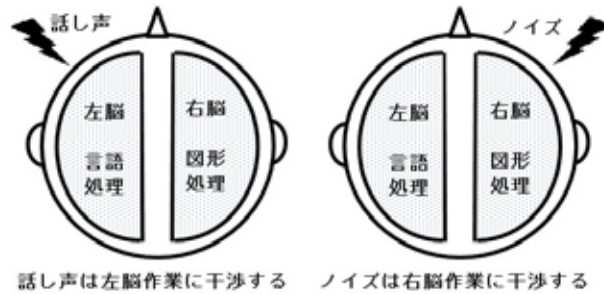
「神戸大学の大学院に社会人をしながら2年間国内留学をしていました。当時、安藤先生という方がいらしたのですが、その方の元で研究をさせていただきました。ゼミでは1981年に最高裁判決が出た大阪空港の騒音問題を研究するなど、主に音環境が人間に与える要素といったものを勉強していました」

神戸大学・大学院の自然科学研究科で建築音響を学んだ毛利さんは騒音が人間の脳にどのような影響を及ぼすのかをライフワークとして追及していくことになりました。

「人間の脳って左右があって、それぞれ右脳・左脳と言うんですけど、その二つは違う作業を分担しているんですよ。右脳は図形や地図を見るなど、そして左脳は計算とか言語などと言われています。

『計算する』『図形を認識する』という単純な作業に音を流したら脳にはどのような影響が出るのか。

安藤教授の論文に、被験者に対してそれぞれのタスクに音楽と航空機騒音を流すという実験があります。そしたら、右脳の作業をする時には音楽は特に影響はなかったんですが、航空機騒音は如実に作業低下が起きました。左脳の作業時には逆に航空機騒音は特に影響が出ず、音楽の方が作業能率を低下させたんですよ」



脳の情報処理に対する環境音の干渉モデル

もちろんそれはすべての人間に当てはまるわけではなく、個人差もあるそうです。左脳を使うと言われる計算に関しても、珠算1級2級ほどになると頭の中でそろばんをイメージし、右脳で計算結果を導き出すと言います。

毛利さんはこういった研究をしていく中で、各人が作業内容によって環境を自分で選べるようにならないか、という考えに至りました。

当時、オフィス家具メーカーに勤務していた毛利さんはストレスフリーなオフィス環境を実現する家具を開発することになります。

広いフロアの中で自分だけのオフィス環境を実現するには、個室空間が必要となります。そして業務のほとんどをそのスペースの中で補えるようにしましょう。そして「コ」の字形天板を導入することで作業に応じて天板の使い分けを促そうとしたわけです。

理想のオフィスを商品化するために



「最初のプロトタイプは音環境の静粛性にこだわったこともあり、かなり大きく、また独立した簡易な空調機を備えていました。デザインも海外デザイナーに入ってもらったこともあり、結構な費用をかけることができました。おかげさまで2001年の展示会は好評でした」

しかし、プロトタイプは実験的に数台販売したけど、量産体制にはなりませんでした。時期尚早だったのかもしれない。組織の歯車として動く中で、オフィス家具メーカーの限界を感じた毛利さんはいったんこの製品化を断念することになります。

この形に辿りつくまで試行錯誤の連続だったといいます

「大学院で騒音のことを研究していくうちに、防音材に興味が出てきました。声をかけていただいたってこともあるんですが、オフィス家具メーカーを辞めまして、外資系の自動車部品メーカーで防音材の研究員になったんです。ただ、リーマンショックの影響からか、日本支社がなくなることとなりました。私自身が樹脂成形の資格を持っていたのもあって、太一工業株式会社に入社することとなりました。2010年のことです。

樹脂についてはある程度分かるつもりでしたし、自動車部品メーカーの研究員をしていた時も防音材に絡めてプラスチック部材には関わっていましたのでね」

大学では化学を専攻していた毛利さん。オフィス家具メーカーでの採用も材料開発部署だったそうです。家具と言ってもここ近年はデザイン的自由度が高い樹脂を取り入れた製品が年々増えていることもあって、毛利さんは樹脂成形に関して深い知識と高い意識を持っていました。



この形に辿りつくまで試行錯誤の連続だったといいます

太一工業で理想のオフィスを商品化しよう



太一工業株式会社では現場管理に加えて、クライアントからの開発依頼への対応などを担当している毛利さん。それらの業務に加えて、これまで太一工業株式会社とは無縁だった新ジャンルへの開拓も任されています。

「当社では日本酒のキャップなどがメインの商材となるのですが、ご承知の通り、世界での日本酒ブームがあるとは言え、全体的にみると日本酒関連の注文は右肩下がりとなっています。これから当社が生き延びるためには何をすればいいんだろう。社内でアイデアを出し合ったり、いろんな試作品を作ったりしました。ただどれも販路を開拓することが難しかったんですね」

これまでに培った樹脂成形技術を用いて、家庭菜園用のプランタを開発したり、その延長上でクレソンといったサラダに使えるような野菜を栽培できるキット一式を開発したり。おおよそ二年ほどいろいろこねくりまわしたと毛利さんは言います。

「結局、今の生産ラインや取引業者への影響などを極力少なくするためには、自分たちが開発者となって生産は他社でやってもらうのがベターだろうってことになったのです。それなら太一工業とは縁もゆかりもないことをやってみようじゃないか、と。なら、自分が過去に商品化できなかった仕事にもう一度チャレンジしてみたいと思ったのです。幸い、大阪府下なら当社の自社便が使えます。設置も自分たちでできますし」

「一畳オフィス」いよいよ販売へ



天板には反りに強いMDFを採用



用途に合わせてさまざまなスクリーンカーテンが選択可能

過去に製作したプロトタイプを既製品として売り出すためにいくつかこだわった点があったと毛利さんは言います。

「以前に展示会用に作ったプロトタイプはコンピュータースクールが購入されました。自社フロア内に防音機能を持った小さなスタジオを設置して、そこで自社の教材を作りたいとのことですね。なのでサイズもパーソナルスペースとしては比較的大きく、お値段も結構したんです。

ただ、今回売り出す『一畳オフィス』はスペースも機能もミニマムであることにこだわりました。なるべく価格を抑えて、あとはクライアントの要望に合わせていろいろカスタマイズしやすい作りになっています。

過去のプロトタイプは『コ』の字形天板三方向すべてが大きかったのです。こうなると真ん中の天板にパソコンを置いて、残りの天板は物置のようになってしまいました。

用途に合わせてさまざまなスクリーンカーテンが選択可能

そこで真ん中の天板を極力小さくしています。こうすることで、向かい合う二つの天板を作業に応じて使い分ける動機づけとしました。

またプロトタイプは大きくて一般家庭に置けませんでしたので、一畳のスペースにすべてまとめられるように見直しました。

お部屋の窓際で自然光を利用できるように、また照明の明かりを利用できるように、基本は高さ1.8メートルの四本柱をメインにスリット状の作りです。壁として使用するスクリーンの素材やパネル、天井天板など、さまざまな点でクライアントの意向を汲める仕様となっています。

素材に関しては柱はコストと強度で定評がある米松を使用。天板素材にはMDFという合板を使用しています。MDFは加工性が良く強度もあり、長年使用していても反りにくいというメリットがあります。もちろんコスト面でもベストチョイスと言えるでしょう。また、MDFは廃材を利用していますのでエコだと言えます。

施工については二人の人員で一時間以内に納まります。重量についても大人一人分程度の重さなので、レイアウト変更も可能です」

「一畳オフィス」が狙うターゲット層は？



細かなところ一つ一つに深いこだわりが

「今、定年退職したけど年金受給までに何年かタイムラグが生じるケースが増えてきています。年金を受給できるまでに何か新しい事業をしたいけど、事務所を立ち上げるまでは難しい。でも、家の中ではオンとオフの区切りをつけるのが難しい。そういう人たちに設置してほしいと思っています。また、自分だけの書斎がほしいという人にも『一畳オフィス』はいいと思います。あと、テレワークで働いている人たちですね。家の中でも業務に集中できる環境を作らないといけない場合、『一畳オフィス』はもってこいだと思います」

毛利さんご自身も、プライベートで論文やレポートを書く時は自宅ではなく、自宅近所のファミレスを利用すると言います。家の中ではものを考えるモードにならないそうです。近年では会社に出勤不要なテレワークを導入している企業も増えていきます。企業としても通勤費手当が浮きますし、従業員も通勤に費やす時間を有効に利用できます。

インターネット回線と仕事ができる場所さえあれば、業務が成り立つそんな時代になってきているのかもしれない。

細かなところ一つ一つに深いこだわりが

「今は当社でしか『一畳オフィス』を作っていませんが、プライベートオフィスが今後もっと普及すると、他社でもこういうものを作り出すかもしれません。今後はこの商品を核として、様々なユーザーの要求に応えられるオプション展開に注力し差別化を図ってまいります」

「一畳オフィス」の向こうに見えるもの



「太一工業がメインとする樹脂製キャップの製造とは別に、この『一畳オフィス』も会社を引っ張っていける商材に成長させたいですね。これまでの部品メーカーという側面とは別に開発メーカーという一面も育てていきたい。いつかこの両輪でやっていけたらと考えています。」

私は長年音環境に携わってきたもので、やはり遮音・防音というものにはこだわりがあります。なので次の展開は以前プロトタイプで製作した『一畳スタジオ』です。『一畳オーディオルーム』でもいいかもしれません。広い空間での音響設計というものは割とたくさんあるんですけど、このような一畳という狭い空間での音響設計というものはあまり聞きません。

ちょっと話は大きくなりますが、この先、人間の役割ってどうなっていくのだろうってよく思うのです。今、IoTが騒がれているじゃないですか。究極かもしれませんが、仕事における人間の役割が大幅に変化すると思うのです。とある生命保険会社では普通の事務処理はAIにさせていると聞きます。工場プラントも故障予測までさせてメンテナンスからすべてコンピューターに任せられるようになってきているところもあると聞きます。人間に確実に残されている仕事はもうクリエイションに特化してくるだろうと思います。

クリエイションができる環境。私は太一工業というバックボーンで、音環境づくりを極めたいと思います。それが人間が働きやすい「場」を提供することにつながる。そう信じています」

枚方市からのお知らせ

枚方・交野の新名物スイーツを選び投票しませんか？ ☆彡【開催期間は10月28日～11月19日まで】



「枚方・交野の新たな名物スイーツを創りたい！」
そんな想いをもちた両市のお店が、両市の地域資源「天の川・七夕伝説」
にちなんで、新たな名物スイーツを開発しました。

10月28日（土）から11月19日（日）に両市の出品店舗をスタン
プラリー方式で巡り、創意工夫にあふれたスイーツに出会いませんか？
スイーツ巡りを楽しんだ後は、一番気に入った商品を選んで投票しま
しょう。

両市各1店舗を含む合計3店舗以上で商品を購入のうえ、出品店舗に
て投票してくださった方には、【数量限定】特製クリアファイルを贈
呈します！クリアファイルは店舗のみで配布し、在庫が無くなり次第、
配布を終了しますので、お早めにご参加ください。

さらに、投票者にはコンテスト終了後、抽選で500円分の商品引換券
が当たるチャンスも♪

このコンテストをきっかけに、気軽に利用できる地域のお気に入りの
お店を見つけて応援していただければ、地域内経済の活性化にもつな
がります☆

ラリーパンフレットは10月中旬ごろから各出品店舗等で配布します。
投票者プレゼントや参加・投票方法の詳細は下記をご覧ください。

スイーツコンテストの楽しみ方

1. 行ってみたいお店・食べてみたい商品を選ぶ♪

ラリーパンフレットの中から、「行ってみたい」「食べてみたい」と思うお店やスイーツを選びましょう。

♪この機会に、普段行ったことのないエリアへ訪問してみるのもいいかもしれません。

2. 出品店舗で対象スイーツを購入、スタンプをもらう♪

両市各1店舗を含む合計3店舗以上にて対象スイーツを購入し、投票用紙にスタンプを押してもらいましょう。

♪今まで知らなかった素敵なお店に出会えるかも？

3. 購入した対象スイーツを総合評価♪

購入したスイーツを味わい、独創性・地域性・おいしさを総合評価しましょう。

♪商品に込められたストーリーやデザイン、枚方産・交野産の食材など、それぞれのお店のこだわり注目です。

4. 一番気に入ったスイーツへ投票♪

2. で購入した対象商品の中から、一番のお気に入りを選んで投票しましょう！

投票の際は、投票用紙に投票者情報等の必要事項を記入のうえ、各店舗の投票箱へ投函してください。

対象商品販売・投票受付期間は10月28日（土）～11月19日（日）です。

♪店舗にて投票してくださった方には、【数量限定】特製クリアファイルを贈呈いたします！

（投票は各店舗のほか、枚方市商工振興課、交野市地域振興課、北大阪商工会議所でも受付可。）

本コンテストの結果発表は12月上旬を予定しています。

皆さまの投票の結果、一番人気があったスイーツをグランプリとします。

そのほか、各市出品店舗の中から、それぞれひこぼし賞（枚方市賞）・おりひめ賞（交野市賞）を選びます。

5. お得な投票者プレゼントでさらに地域のスイーツを楽しむ♪

コンテスト終了後、有効投票者の中から抽選で以下の商品引換券をプレゼントします！
今までに訪問したことのない店舗でお買い物ができるチャンスです。ぜひご応募ください。

A 賞. 出品各店舗で利用できる商品引換券・・・20 名様（各店舗 1 枚ずつ発行）

B 賞. グランプリ受賞店舗限定で利用できる商品引換券・・・30 名様

C 賞. ひこぼし賞受賞店舗限定で利用できる商品引換券・・・10 名様

D 賞. おりひめ賞受賞店舗限定で利用できる商品引換券・・・10 名様

注意事項

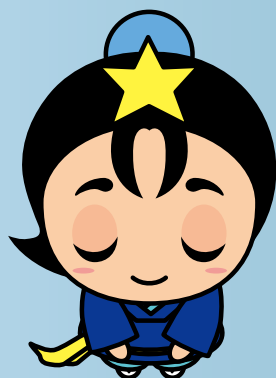
以下の点についてご了承のうえ、ご応募ください。

- ◎商品引換券は、いずれも 500 円分です。
- ◎使用可能店舗（どの店舗の商品引換券が当たるか）は指定できません。
- ◎券面に指定された店舗のみで 1 回限り使用できます。（使用店舗にて回収）
- ◎使用期限を過ぎた商品引換券は無効となります。
- ◎換金不可・お釣りは出ません。
- ◎商品引換券は盗難、紛失、滅失等された場合も、再発行できませんので、大切に保管してください。
- ◎両市各 1 店舗を含んでいない投票用紙は抽選対象外（無効）となります。
- ◎当選者の発表は商品引換券の発送をもって代えさせていただきます。

対象商品・店舗一覧

コンテストに出品しているお店と対象商品・こだわりポイントをご紹介します。

対象商品・店舗一覧は <https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000014170.html> をご覧ください。



今後とも市内の産業振興をよろしく申し上げます☆
【枚方市 ひこぼしくん】

枚方市商工だより

発行 枚方市商工振興課
編集 北大阪商工会議所
印刷 (株)アドバンス
発行日 平成29年11月